

# オイスカin四国

ホームページアドレスが変わりました。 <http://www.oisca459.org/>

オイスカ(OISCA)の意味

O…Organization (機構) I…Industrial (産業) S…Spiritual (精神) C…Cultural (文化) A…Advancement (促進)

## Vol.3

2007年5月



山火事で被害を受けた直島(香川県)での「山・林・SUN」植林体験



Cultivate the Future  
—大地と人に、もっとドラマを—

四国支部会員が一堂に集まり、盛大に

## 「オイスカ四国のつどいin香川」を開催

身近なところから始めて、地球の緑を守ろう

## 四国各地で森づくり

第2回目を終えた

## 三豊支局「アンコールワット植林ツアー」

支局の紹介

坂出支局  
香川東支局

小学生が国際協力に挑戦

ミャンマーへの学校建築支援報告

研修センター案内看板を設置

今年も新しい研修生がやってきました。研修生紹介

## 2007年 新研修生

カンボジアから来ました。		フィジーから来ました。		フィリピンから来ました。	
ダラさん	シータオさん	サロさん	アディさん	リンリンさん	エドウィンさん
インドネシアから来ました。			キルギスから来ました。		
グングンさん	デュイさん	アロンさん	レイラさん	グルザナさん	ニカさん
マレーシアから来ました。		ミャンマーから来ました。		バブアニューギニア	
ジキさん	ヤンさん	バンさん	ティーさん	ターさん	ゲビーさん
ネパールから来ました。		バヌアツから来ました。			
ラマさん	ロタさん	モリーンさん	ポリンさん		

- 農業一般コース
- 女性生活改善コース
- 国際ボランティア
- 家政コース
- 委託コース

### 入会の手続き

入会申込書に諸事項を御記入の上、最寄りのオイスカ事務所に御送付下さい。

会費

特別会員	法人	100,000円以上	(年額)
	個人	50,000円以上	
維持会員	法人	40,000円	(年額1口)
	個人	20,000円	

御希望により 月額2,000円 会員募集中

24,000円/年  
毎月自動引き落としが可能  
(クレジットカード、銀行、郵便局口座)

税法上の優遇措置

いずれの場合もオイスカに対する寄付金、会費の税控除が適用されます。御送付いたします領収書を確定申告時、法人(企業)では、決算時の税務申告に御活用ください。

### お問い合わせ先

■四国支部	〒760-0023	高松市寿町1-3-2 第一生命ビル5F	☎(087)821-1503
◆高松支局	〒760-0023	高松市寿町1-3-2 第一生命ビル5F	☎(087)821-1503
◆坂出支局	〒762-0011	坂出市江尻町1721-10(株)石井内)	☎(0877)45-0141
◆三豊支局	〒769-1502	三豊市豊中町笠田園3915-3(株)イナダ内)	☎(0875)56-6001
◆香川東支局	〒769-2316	木田郡三木町井戸621-1(株)バック三樹内)	☎(087)899-1111
◆中讃支局	〒763-0034	丸亀市大手町3丁目2-1 (四国電力(株)丸亀営業所内)	☎(0877)22-5973
◆綾川支局	〒761-2103	綾歌郡綾川町陶5179-1	☎(087)876-3333
◆徳島県支局	〒770-8555	徳島市寺島本町東2-29 (四国電力(株)徳島支店総務課内)	☎(090)3181-0158
◆愛媛県支局	〒790-0925	松山市鷹子町588-3(東予産業(株)内) <a href="http://www.oisca-chime.com">http://www.oisca-chime.com</a> E-mail lovegreen@oisca-ehime.com	☎(089)970-3100
◆高知県支局	〒780-0870	高知市本町1-6-24(高知商工会議所総務部内)	☎(088)875-1177
■四国研修センター	〒761-2103	綾歌郡綾川町陶5179-1 アドレスが変わりました。 <a href="http://www.oisca459.org/">http://www.oisca459.org/</a> E-mail oiscastc@mx8.tiki.ne.jp	☎(087)876-3333

### 編集後記

新しい研修生が入所し、早3ヶ月が経ちました。日本の生活にも徐々に慣れ、日本語も少しずつ話せるようになりました。ほとんどの研修生にとって、日本での研修は一生のうち、一度だけの海外体験ですが、日本での得るものは知識や技術だけではありません。思い出として残るのはむしろ皆様との楽しい交流の場面かもしれません。今年度も様々な企画に参加して、研修生の一生の思い出にご協力ください。宜しくお願い致します。



# 四国支部会員が一堂に集まり、盛大に 四国のつどい in 香川を開催



日本の童謡を歌うオイスカ研修生一同 2006年10月6日

## 新趣向でさらに楽しく

10月6日、ウエルシティ高松にて「四国のつどい in 香川」が、盛大に開催されました。会には真鍋武紀香川県知事、真鍋賢二参議院議員他多数のご来賓が参加されました。第1部は、オイスカの中野良子総裁と共著「つとみの法則」を上梓された村上和雄筑波大学名誉教授の「遺伝子から見た生命の素晴らしさ」と題された講演でした。会場に集まった400名余りの参加者は、「遺伝子」の不思議な世界にすっかり魅了されていました。次に、オイスカに特別な貢献をしていただいた方を表彰しました。今年には香川東支局の山下一馬氏、高松支局の福谷三男氏、研修センターの地元、剣野自治会が選ばれました。続いては「インドネシア・ロンボック島植林」に参加した「坂出市立中央小学校」の



挨拶をする真鍋武紀香川県知事



中野良子総裁

の指揮により、研修生全員が日本の童謡を歌いました。昨年まで第1部の会場が狭く、入れない方もいました。今年は大会場ですべてのプログラムを行ない、オイスカの魅力をより多くの方に堪能していただきました。



佐藤義会長から賞状を受け取る福谷三男氏。(高松支局)

昨年より四国四県でそれぞれ行なわれることになった「オイスカ四国のつどい」。香川県が最後の開催となりました。長い歴史を持つ高松での「つどい」は、今年、より多くの方が参加し、より深くオイスカを理解していただけるよう新しい試みをしました。

児童5名による体験報告でした。5名の想いがよくわかるすばらしい発表でした。

第2部の懇親会では、香川女性部会長、善生トミ子氏の指揮により、研修生全員が日本の童謡を歌いました。

# 身近なところから始めて、地球の緑を守ろう 四国各地で森づくり

3月11日(日)、16日(金) 愛媛県支局

## 「森」について学ぶ

愛媛県支局は3月11日(日)、第3回「私の青空 松山空港・オイスカの森inえひめ」をANAグループ後援で松山市にて開催しました。開会式の後、京都大学の竹内典之先生が「青空塾」を開催し環境問題の勉強をしました。その後、参加者205名が松山のシンボルで愛媛県の県木である松の苗木800本を植えました。今年は植林日を2回に分け、16日(金)に済美高校の授業として、残りの400本を植林しました。生徒150名とオイスカ四国研修センターの研修生22名が参加しました。

今回は植林だけでなく道路ぶちのゴミ拾いも行ないました。植え方も工夫しました。竹林を伐採し、その竹で作った竹炭を植え穴に入れてから、植林することで保湿効果を持たせ、また雑木林を伐採してきたチップを植えた後に敷き詰め、保湿と雑草防止の効果を持たせました。山の管理についても勉強ができるいい機会になりました。



竹炭が水分調整をするインドネシア グンゲン研修生



国際交流をしながらの作業。植林した苗木のまわりにチップを敷き詰める

四国支部・支局では植林活動を各地で行っています。この活動は「緑化」だけを目的とせず、地方自治体、企業、学校などとコラボレーションし、「植林の大切さ」を啓蒙し、広く普及することに重きを置いていきます。

## 白山に緑と桜を

3月11日(日) 香川東支局

オイスカ香川東支局と三木町(香川)は、同じ町の白山にて、植林ボランティア「山・林・SUN体験」を3月11日(日)に実施しました。オイスカ会員や研修生の他、町職員及び地元の小・中・高の学生も参加し、北側の斜面に、1mから15mの桜の苗木を植えました。



私たちが作る新しい桜の名所

参加した研修生のレイラさん(キルギス共和国)は、「日本人と外国人が協力して、植林を行なうのはとても良かった。」と話していました。参加した方々の表情も、生き生きしていました。

三木町は町制50周年記念事業として2004年から5年間で白山に5000本の桜の植樹を計画しています。緑と桜のあふれる白山の今後が楽しみです。



第2回アンコールワット植林ツアー報告

国の未来に期待を込めて

平成18年11月3日(金)～8日(水) 三豊支局

三豊支局は11月3日(金)から8日(水)まで、第2回アンコールワット植林ツアーを実施し、森英雄団長はじめ、34名の有志が参加し、カンボジアを訪問しました。

一昨年のノロドム・シハモニ国王に続き、今回はフン・セン首相にお会いすることができました。地元の子供たちと一緒に植林をしましたが、どの日も日が輝き、希望に満ちていました。カンボジアの人

たちには日本人がどこかに忘れた懐かしい香りのする純粋な優しさがありません。日本は高齢化が進んでいますが、カンボジアは子供が多いため、15、20年後、この国がどうなるか楽しみです。朝日を背景にしたアンコールワット遺跡も見学し、その美しさに感激しました。海外に出て最も良いことの一つは自国のことを顧みて考えられることです。クーデターや虐殺など悲惨な歴史を持つこの国に自分が生まれていたらどうだっただろう。そして日本という幸運な国に生まれた我々は何をすべきだろう、と大きな感動と共に大きな課題を背負ったツアーになりました。



苗木と子供たちとこの国が大きく育つように祈りながら植える



世界遺産アンコールワットの前で記念撮影

研修センター行事報告  
18年修了式と19年入所式

昨年12月10日(日)、修了式が行なわれ、佐藤忠義四国支部会長、法兼義信香川県知事公室長、藤井賢綾川町町長、宮本勝利綾川議会議長が参加されました。

農業、家政、生活改善の研修生15名が修了しました。研修生代表のフィリピン・ベットの出身でした。ベットの出身であるオイスカ・バゴ研修センターには昨年、池田千代子さん(高松支局)の寄付により「食生活改善セミナーハウス」が設立され、そこで日本で学んだことを普及したいと帰国後の夢を語りました。

1月22日に佐々木直義JICA四国支部長、佐藤忠義四国支部会長が出席して、JICA開講式、2月17日には多数のお客様を招待し、OISC A入所式が開催されました。

17日に行なわれた入所式は今年お世話になる方々との顔合わせの会となりました。日本語がわからない研修生と英語が苦手な参加者のお互いが緊張をしていますが、交流ゲームで少しずつ打ち解けたムードになりました。言葉の壁を越え、友情が芽生え始めました。今年も宜しくお祈りします。

力研修生修了式  
財団法人オイスカ研修センター



挨拶をされる藤井賢綾川町町長



研修生と話される佐藤忠義支部会長

坂出支局

小学生が国際協力に挑戦  
手作りクッキーやキーホルダーを販売  
パワフルマーケットが大盛況

坂出市立中央小学校の6年生52人は昨年、総合学習のテーマを「アジア」とし、国際協力に取り組みました。きっかけは昨年4月の修学旅行の京都で見た光景でした。カンボジアの子供たちが井戸を掘るための募金活動をしていました。

学校へ戻ってさっそく「国際協力は何か」について勉強するため、坂出支局のオイスカ会員を授業に招きました。そこで「国際協力とは、何かをあげることでない。相手を理解することが大事だ」と聞き、オイスカ研修生との交流をしました。

さらに「現地を肌で知る絶好の機会」として、8月に四国支部主催のロンボック島植林ツアーに5名の代表が参加しました。帰国後、ツアーに参加した児



子供達の気持ちと威勢の良さにお客様も財布のひもが緩みがち

童が全校生徒の前で報告をしました。「水は貴重品」「道具は不足している」など現地の状況を発表すると児童たちが「みんなで働いて文房具を送る」とを決めました。親戚の農家から安く仕入れた野菜、校庭で作ったサツマイモ、キーホルダーなどや手作りクッキーなども準備して、開店準備をしました。そして11月23日、市内寿町の商店街で「パワフルマーケット」と銘打ち、販売をしました。午後1時半のオープン前から店の前には長い列ができ、二時間の営業時間で列が途切れることはありませんでした。売上げは12月、研修センターで行なわれた修了式で、四国支部佐藤会長に手渡されました。

香川東支局

ミャンマーへの  
学校建築支援報告  
子供たちの  
学ぶ姿が眩しくて



校舎を大切に使っている子ども達



子供の学ぶ姿は真剣そのもの

ミャンマーのほぼ中央に位置するパコック県イェサジヨ郡。平成17年に40周年を迎えた志度ライオンズクラブが支援し、テーボン小学校に校舎を二棟寄贈しました。

この支援は同クラブのオイスカ会員野崎善利氏(香川東支局所属)が、ミャンマーのオイスカ研修センターを訪問した際、老朽化の激しい校舎を目の当たりにし、心を痛め、帰国後、発案し実現させたものです。

現地で建設を調整したのはオイスカの開発団と研修生OBたちでした。昨年未だ調査に訪れたオイスカスタッフによると、建設当時、児童数は89人でしたが、現在、児童も100名を超え、担当する教師も増え、賑わっていたとのことでした。



# 2006年度 下半期のあゆみ



10月 加戸愛媛県知事表敬 左から3人目がC.W.ニコル氏



11月 中讃支局 本島植林(香川県丸亀市)に参加



11月 香川女性部 お茶会を開催



11月 高松支局家族会 安友氏が草木染を指導



3月 徳島県支局 2体のひな人形を見学

## 10月

- 2日 第135回支部常任幹事会
- 3日 「愛媛のつどい」(愛媛県支局主催)
- 6日 愛媛県知事表敬、C.W.ニコル氏講演会
- 12日 「四国のつどいin香川」(四国支部主催)
- 17日 研修生が食品加工施設見学(香川東支局紹介)
- 21日 研修生が坂出市立中央小学校(香川)で交流(坂出支局紹介)
- 香川東支局会員宅でホームステイ
- 26日 川染節江先生特別講義「日本の食文化」(香川東支局紹介)

## 11月

- 2日 第136回支部常任幹事会
- 12日 「お茶会」(香川女性部主催)
- 15日 吉野川育成園(知的障害者厚生施設)研修生が訪問、交流(徳島女性部主催)
- 16日 高松支局家族会安友氏、山下氏草木染指導
- 17日 大野原小学校(香川)に研修生が訪問、交流(三豊支局紹介)
- 18日 愛媛県支局会員センター訪問
- 19日 直島(香川)で「山・林・SUN」植林体験(四国支部主催)
- 26日 中讃支局「本島植林」(丸亀市主催)に参加

## 12月

- 5日 X'mas会(国際ソロプチミスト丸亀主催)に研修生が参加(中讃支局紹介)
- 6日 第137回支部常任幹事会
- 10日 センター修了式
- 12日 研修生が広島見学(広島県支局招待)
- 16日 国際交流会(香川・三木ライオンズクラブ主催)に研修生が参加(香川東支局紹介)
- 18日 丸亀市郡家小学校(香川)で研修生が交流(中讃支局紹介)

## 1月

- 10日 第138回支部常任幹事会
- 20日 JICA研修生、センター入所
- 30日 センター案内看板除幕式

## 2月

- 3日 「豆まき」(綾川支局紹介)に研修生が参加
- 7日 第139回支部常任幹事会
- 20日 鴨島ロータリークラブ(徳島)例会に研修生が参加

## 3月

- 4日 「新研修生歓迎会」(香川女性部主催)
- 7日 第140回支部常任幹事会
- 11日 三木町(香川)で「山・林・SUN」植林体験(四国支部主催)
- 11日 「私の青空・松山空港・オイスカの森inえひめ」植林(愛媛県支局主催)
- 15日 上勝町・勝浦町 社会見学(徳島県支局主催)
- 16日 済美高校(愛媛)と研修生が植林(愛媛県支局主催)

香川女性部主催「オイスカ産直バザー」は高松市中野町で毎月第2・4土曜日に開催しました。



除幕式に出席された大北文男氏(右から4人目)

# 寄付金で案内看板を設置

大北文男氏(徳島県支局)に感謝状を贈呈

### 除幕式を開催

香川県綾歌郡綾川町に所在するオイスカ四国研修センターはかねてより、「場所がわかりにくい」という問題がありました。徳島県支局の大北文男氏は自らの寄付金で案内看板を設置することを提案し、昨年中に10箇所看板を新設しました。

案内看板を設置するや否や様々な方から「わかりやすくなった」というお声や「オイスカは何をしているところですか」という問い合わせが相次ぎ、早速、広報活動に役立ちました。

今年1月30日に、設置に協力していただいた関係者が集まり、除幕式を行いました。研修センターからは大北氏に「感謝状」を贈呈しました。

大北氏は「看板設置」だけではなく、

昨年末、会員全員に配布した「オイスカ特製カレンダー」の作成費も負担してくださいました。大北氏の多大なる協力に感謝いたします。



### 四国支部今年の主な予定

**4月 第25回 四国支部幹事会** (四国支部主催)

一年に一度開かれ、全幹事が集う支部最大の会合であり、四国支部の総会を兼ねています。

**6月 各支局の総会**  
愛媛、高知、徳島で「四国のつどい」

総会の後には研修生との交流ができる懇親会が開催されます。愛媛、高知、徳島各県では「四国のつどい」も合わせて開催され、どなたでも参加できます。

**8月 第10回 インドネシア植林** (四国支部主催)

「ロンボック島」での植林も最終年を迎えます。今まで参加された方も、まだ参加されていない方も、これが最後のチャンスです。

**第3回 タイ植林** (愛媛県支局主催)

今年は、世界遺産に指定されている「アユタヤ」周辺で行います。タイでの3カ年植林計画最終年になります。

**10月 「四国のつどいin香川」** (四国支部主催)

毎年恒例の「つどい」ですが、今年も新企画を計画中です。ご期待ください。

**「国際協力推進・愛媛のつどい」** (愛媛県支局主催)

一昨年は「赤井英和氏」、去年は「C.W.ニコル氏」講演が開催されました。今年は誰が来るでしょうか。

**11月 第3回 カンボジア植林** (三豊支局主催)

「アンコールワット」周辺で行なわれます。オイスカの「森」が着々と広がっています。

●毎月第二水曜日に常任幹事会を開催し、支部内行事の報告、討議を行っています。(四国支部主催)

●広報委員会、会員増強委員会、センター運営検討委員会、植林委員会(平成19年4月新設)が随時に開催されています。(各委員会主催)

●各支局で「チャリティゴルフ」を始め、様々な行事が開催されています。

お問合せは四国支部または主催支局をお願いします。